

指導案

①主題

大好きなあなたに愛をこめて ラブレターを書こう

②ねらい

- ・自分がなぜ好きなのかを振り返ることで、自己理解につなげる。
- ・自分の好きなものについて、自分の言葉で書けるようにする。
- ・自分のことについて、より詳しく他者に紹介できるようにする。

③授業展開 (50分+バッファ5分)

時間	学習過程	司会の動き	ファシリテーターの動き	生徒の反応
	○授業準備	<ul style="list-style-type: none"> ・PPT等の準備 ・机移動の指示 ・ワークシートを各班に配布する 	<ul style="list-style-type: none"> ・机や椅子を移動させグループワークができるようにする。 ※1班最大6人程度 ・準備が終わり次第、自己紹介を兼ねて班の生徒と近況について話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机運びを手伝う ・席に座ったままにいる ・教室から出ていく
2分	○導入1 挨拶 司会の自己紹介(板書②)	大きな声で挨拶することで生徒の注目をあつめる。	司会に注目を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・前を向いて司会の話聞いている ・スマホを触っている
5分	○アイズプレク ・○○といえば?…全3つのお題に合った単語をたくさん出す →後のワークで「好きなもの」について考えるため、あらゆるものをイメージしやすくするために行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・方法の説明(板書③) ・お題の発表(板書④) ・タイムキープ 	<ul style="list-style-type: none"> ・うまく単語がでてこない生徒に対しては、実際に例を出すなどして書いてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・描こうとするが手が止まってしまう ・一つだけ書いてやめる →そういった生徒には例を提示することで対応
15分	○ワーク1 1.好きなもの②それはいつから好きか③どんなところが好きか④思い出をワークシートに記入 ※①はアイズプレクのものを流用	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク説明(板書⑤⑥⑦⑧) ・今回の目標確認(板書⑨⑩) ・完成形の例示 ・タイムキープ(板書⑪) ・机間巡視 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート①を配る ・各質問で悩んでいる生徒に具体的な質問、あるいは例示をするなど声をかける。 ・早く終わった場合は、より細かく書くように、または思い出やすきなところを複数書くように声をかける ・すべての項目がうまらなくてもよいと声をかける ・項目以外のことも書いてよい(その他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなもので迷ってしまう ・答えづらい質問がある。
10分	○ワーク2 便箋風ワークシートに項目をまとめて記入	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムキープ(板書⑫) ・机間巡視 	<ul style="list-style-type: none"> ・語尾や言葉遣いなど、迷う生徒がいれば助言する ・早く終わった生徒には例として他の班員に紹介してもらってもよい(許可をとること) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙の書き方がわからず戸惑う ・はやく書き終わる
5分	○ワーク3 ・班内で紹介	同上(板書⑬)	あまりにも恥ずかしい、やりたくないという子がいれば、文章ママではなく項目だけ発表してもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ・読み上げて発表する ・恥ずかしがる
5分	○まとめ 今回の授業のねらいを確認	<ul style="list-style-type: none"> ・前に注目を集める ・まとめ(板書⑭) ・挨拶 		